

2013年4月17日

総合病院 国保旭中央病院
事業管理者 吉田 象二 殿

旭中央病院・宮本さんを職場に戻し
地域医療を再生させる会
会長 松本 悟
〒262-0032 千葉市花見川区幕張町
5-417-222-111
Tel043-213-5071
Fax043-275-8210

公開質問状

貴職が日頃から地域住民の命と健康を守るために御尽力されていることに敬意を表します。

さて、旭市議会において「旭中央病院検討委員会」の設置が確認され、2012年10月より外部委員も招聘して計4回の検討委員会が開催されてきました。検討委員会の議論は、「旭中央病院のあり方」を検討するというよりは「経営形態をどうするのか」に特化され、「地方独立行政法人化で周辺病院と経営統合」との結論ありきであったと認識しています。本来なら、旭中央病院は旭市の「市民病院」ですから、事業管理者や市当局、外部からの『専門家』など一部の者だけで判断することではなく、旭市と市民、病院を第一線で支えている職員との議論の中で方向を出していくべきものと考えます。残念ながら、これまでの旭中央病院検討委員会の議論は、市民・患者、病院職員不在の不十分極まりないものと言わなければなりません。

以上の観点から、以下のとおり質問いたしますので、真摯に御回答をいただけますようお願いいたします。

記

1. 2013年3月28日に開催された「第4回旭中央病院検討委員会」に提出された資料の中に、「総合病院国保旭中央病院の経営形態に関する病院の考え方」（資料5）が出されているが、出所が無記名になっている。この文書及びその内容は、誰の責任において、またどのような議論経過を踏まえて提出されたものなのか明らかにされたい。
2. 上記文書が旭中央病院の事業管理者等の然るべき責任において提出されているとすると、この考え方に至る以前に、市民・地域住民、患者とその家族、職員などから意見を聴取したのか。なされたとすれば、日時と場所、時間と回数、どのような形態で聴取されたのか、そしてその内容はどのようなものなのか明らかにされたい。

3. 2013年3月27日付人事異動で、吉田象二前院長が病院事業管理者に専念するとの理由、また本件人事異動内容が、すでに本年2月24日に某旭市議会議員のブログで告知されている。何故、任命権者でもない市会議員が人事内容を知り得ているのか。旭中央病院人事管理への政治家の支配・介入ともなり兼ねない事案であると思慮するので、事実関係を明らかにされたい。
4. 回答は、2013年4月25日までに文書にてお願いしたい。